

授業は基礎の確かな理解を支えてくれました。発展的な内容は課外授業や添削指導で学びました。習熟度別の授業などそれぞれに合った最適な学習スタイルの選択肢があるのが良かったです。二次試験直前の特別編成授業では大学別の対策もあり、丁寧な指導で実力が付きました。

中学では卓球部に所属し、部活をしていたことで限られた時間でいかに効率よく勉強できるか工夫する習慣ができました。6年間で一番楽しかったのは高2時の研修旅行です。私は沖縄に行ったのですが、異文化に触れ、民泊で実際の沖縄の生活を体験できて楽しかったです。他にもクラスマッチや文化祭など仲間とのつながりを深めるイベントもたくさんあり、一生の思い出となる体験ができました。

茨城高校の良いところは、程よく生徒の自主性を尊重してくれるところです。本気で勉強をしたいと思ったら、無料で申し込める課外授業や、豊富な蔵書量を誇る図書館、丁寧な添削指導などの環境面のサポートが充実しています。かといって完全に生徒の自主性に任せるのではなく、学習で行き詰った時には先生方は豊富な経験をもとに一人一人に合わせたアドバイスをしてくれます。また、茨城中学・高校は長期的な生徒の育成にも優れています。私も含め入学時にはそこまで勉強が得意というわけではなかった生徒が卒業時には難関大学に合格することもしばしばあります。

最後に将来について、ロシア語を勉強してトライリンガルになって社会に貢献できる職業に就きたいです。